

# ネイチャー・ウォーク

令和元年 5 月  
2019. 5. 15 発行  
(通巻第 305 号)

ECO  SAITAMA 公益財団法人 埼玉県生態系保護協会

：部会：自然を歩く会

■先月のネイチャー・ウォーク

## 初心に戻って見沼田んぼ～平成最終章～

(JR 武蔵野線 東浦和駅～大崎園芸植物園バス停)

今回はネイチャーウォーク参加者にはおなじみの見沼田んぼ。  
見沼通船掘りをバックに、総勢 30 名で記念撮影！



暖かな日差しの中、東浦和駅を出発！まずは見沼通船掘り公園を目指します。見沼通船掘り公園では薄緑色のウコンザクラとピンク色のカンザンの2種類の八重桜が咲き乱れていました。



↑ウコンザクラ

↓カンザン



公園の中には竹林もあり、たけのこが生えていたり、タチスボスミレが咲いていたり、ところどころに春を感じます。竹林を抜けると見沼通船掘り西縁に到着。見沼通船掘りは日本最古の閘門式運河で約300年前に見沼代用水と芝川をつなぐために作られました。



通船掘りを見学

通船掘りを見た後は鈴木家住宅へ。見沼の通船事業に携わっていた鈴木家。鈴木家住宅には当時から残る母屋や蔵が残されており、見沼の歴史を学ぶ事ができました。その後は木曽呂の富士塚を目指します。芝川を渡っている途中、カワセミとオオバンが出現！じっくり観察することができました。



当時の舟の模型が展示されていました



カワセミ



カワセミを発見！

木曾呂の富士塚は埼玉県最古の富士塚です。高さは5m程ですが、勾配が急なため頂上にたどり着いた時には達成感がありました。足元にはコバノタツナミソウがきれいな花を咲かせていました。



頂上に到達！



コバノタツナミソウ

昼食は川口自然公園で取りました。今回はお二人の方に「Walk（多く）出現認定証」が贈られました。お二方それぞれ合計50回、60回参加して下さいました！



最後は見沼自然の家へ。見沼自然の家ではレンゲが咲いていたり、シジュウカラが巣作りしていたりと見どころがたくさんありました。当日の見沼自然の家の一日主の方がアルプスホルンを披露して下さいました！なんと手作りだそうです!!



立派なアルプスホルン

GOALは大崎園芸植物園バス停。暖かくて風もない、とてもネイチャー・ウォーク日和の一日でした。平成最後のネイチャー・ウォークも無事終了です。令和になってもみなさまにお会いできるのを楽しみにしています！